

動く通路「恵比寿スカイウォーク」において
「ライフスタイルデータ活用事業」実証実験開始

～サッポロ不動産開発（株）新規事業の展開～

サッポロ不動産開発株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：時松 浩）は、弊社が東京都渋谷区恵比寿で運営する複合都市「恵比寿ガーデンプレイス」と JR 恵比寿駅とを直結する動く通路「恵比寿スカイウォーク」において、最新の画像分析 AI 搭載カメラ（以下、AI 搭載カメラ）を設置し、通行者のスマートフォン利用状況を取得することによる「ライフスタイルデータ活用」に向けた実証実験を行います。

本実証実験は、株式会社イオトイジャパン（本社：東京都港区、代表取締役：鈴木 右子）と株式会社未来ボックス（本社：神奈川県横浜市、代表取締役：志賀 雄太）との共同で行い、ライフスタイルデータを活用した事業創出を目指します。

弊社では、まちに関わる多様な生活者に対して、昨今のデジタル化の進展や価値観の変化に合わせ、IoT や最新テクノロジーを活用して、時代に合わせた新たな価値の提供により、既存の不動産賃貸事業だけではなく、アセットを起点としない事業領域の拡大に挑戦します。

【実証実験概要】

◇内容

「恵比寿ガーデンプレイス」と JR 恵比寿駅とを直結する動く通路「恵比寿スカイウォーク」に AI 搭載カメラ、一眼レフカメラを設置し、属性（性・年代）に関するデータと通行者のスマートフォンアプリケーションデータの取得検証を行います。実証実験で取得したデータを用いて「ライフスタイルデータ」として分析し、活用方法を検証します。

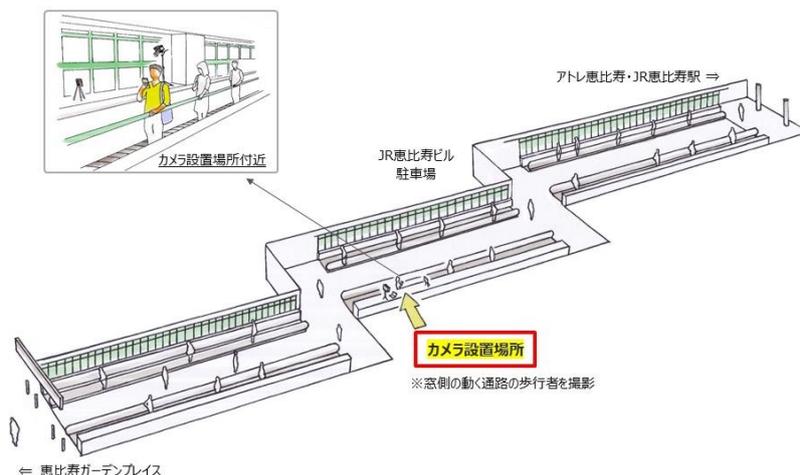
◇期間

6月1日（月）～6月3日（水）終日

◇カメラ設置

設置数：2台（AI 搭載カメラ、一眼レフカメラ）

設置場所：動く通路「恵比寿スカイウォーク」（恵比寿ガーデンプレイスと JR 恵比寿駅をつなぐ通路）



◇情報取得及び取扱いについて

各カメラで撮影した画像データから加工・抽出した数値データや統計データは、事業創出等のデータ活用方法の検討の目的でのみ使用し、法令に基づく場合を除き、第三者への提供はいたしません。また、各カメラで撮影した画像データは、数値データや統計データに加工後、速やかかつ確実に消去します。加工・抽出後の数値データや統計データには、個人の特定に繋がる情報は含まれません。

《共同パートナー》

株式会社イオトイジヤパン

- ・所在地 : 東京都港区赤坂 7-3-37 プラス・カナダ 1F
- ・代表者 : 代表取締役 鈴木 右子
- ・事業内容 : IoT を活用したビジネスの事業化のコンサルティング

株式会社未来ボックス

- ・所在地 : 神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-1 クイーンズタワーA 4F
- ・代表者 : 代表取締役 志賀 雄太
- ・事業内容 : Web サービス、アプリの企画・開発・運営、コンサルティング

以上